

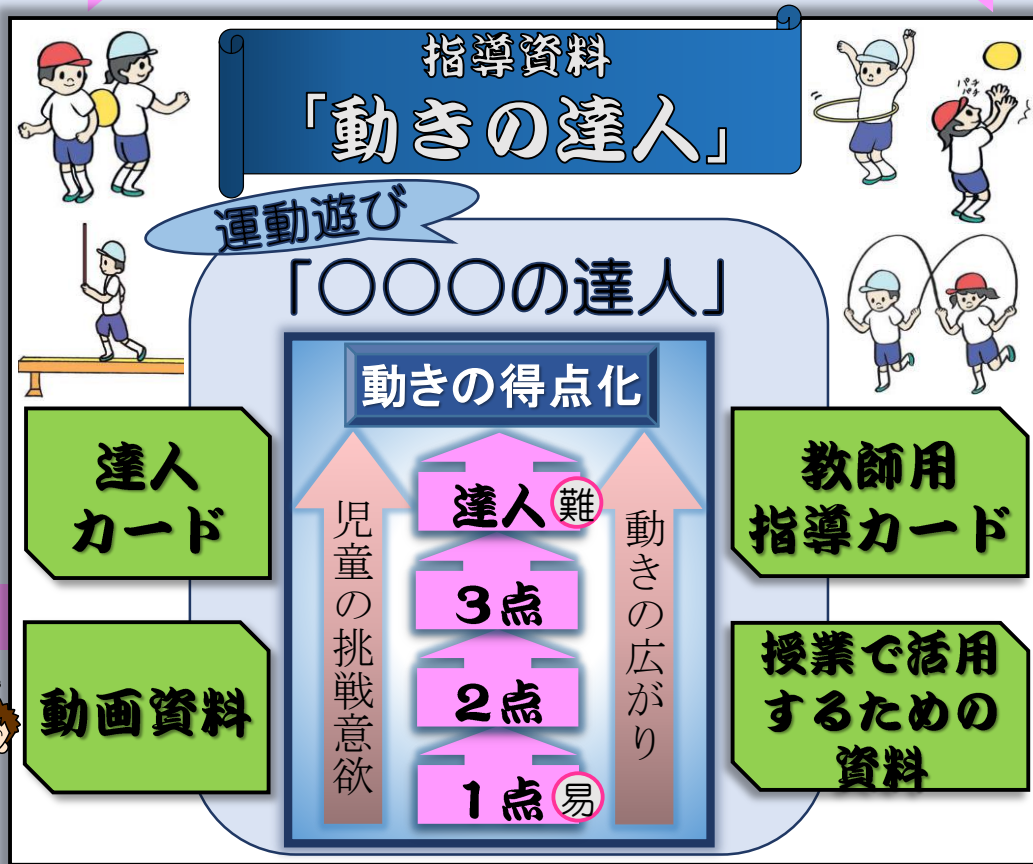
小学校体づくり運動 指導資料『動きの達人』の作成と活用
 —楽しく運動しながら多様な動きを身に付けられる
 「動きの得点化」を取り入れて—

研究の構想

長期研修員 山岸 敬幸

楽しく運動しながら、多様な動きを身に付けた児童

「体づくり運動」の授業の充実



楽しい・もつとやりたい

体育の専門性に関わらず、効果的な指導ができる

- ・ 運動経験の不足
- ・ 動きの発達が不十分

課題

体づくり運動は、どのような授業をすればいいの？

動きの得点化

フープまわりの達人 (例)

動きを工夫してみよう!

「達人」めざしてがんばるぞ!

1点 なわとび

2点 腕で

3点 腰で

達人 かけ足で

新しい「達人の動き」をつくるぞ!

3本でもできるよ!

首でまわせたよ!



教材の概要

達人カード



写真や吹き出しにより、動きのコツが分かりやすい！

動画資料



得点をクリックすると、**示範の動き**を見られるので、指導に役立つ！

教師用指導カード



具体的なアドバイスにより、**指導のポイント**が分かりやすい！

授業で活用するための資料

使い方

単元計画

展開例

4つの「○○の達人」を選び、それをあてはめて単元を構成

展開の右半分には、授業を行う上で、ポイントとなる場面でのシナリオを掲載

実践

体育が専門でない先生に本教材を使って授業をしてもらいました。



こうやるといいんだ...

達人カードを見てごらん？

2点ができたね。シールをはろう！

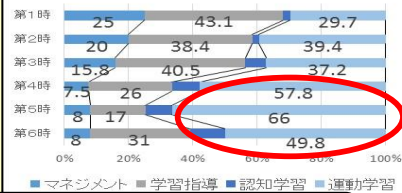
「ひざ」は、どうなってるかな？

次は3点に挑戦だね！

コツが分かったぞ！



授業場面の割合(2年)



運動学習時間が十分に確保された授業ができました。

先生が子どもたちの運動学習に直接関わる時間が増えれば、動きの習得にもつながりますね。

成果と課題

- 「動きの得点化」を取り入れた運動遊びとそれを生かした教材の作成により、体育の専門性に関わらず効果的な授業ができた。
- ◆他の運動遊びについても追加、作成していく必要がある。

提言

子どもたちが生き生きと運動する姿を見て、「**体育を教える喜び**」を感じました。

こういう声を学校や地域で広めていくことが、児童の体力向上や運動好きな児童の育成につながります。